

令和8年度吉田地区自治協議会総会

日時：令和8年5月9日 午後1時から

場所：益田市元町11-26 市民学習センター多目的ホール

- 第1号議案 令和7年度事業報告について・・・P 1
- 第2号議案 令和7年度収支決算について・・・P 7
- 第3号議案 規約改正について・・・P 12
- 第4号議案 役員案について・・・P 13
- 第5号議案 まちづくりプランについて・・・P 14
- 第6号議案 第2期5カ年計画について・・・P 15
- 第7号議案 令和8年度活動計画について・・・P 19
- 第8号議案 令和8年度予算について・・・P 22

【お問合せ先】

吉田地区自治協議会

〒698-0033 益田市元町-11-26 吉田公民館内

電話：080-8040-2060

メール：yoshidajichi@kba.biglobe.ne.jp

第1号議案 令和7年度事業報告について

令和7年度 安心安全なまちづくり部会事業報告書（防災班）

報告日 令和8年3月31日

報告責任者 部長 水津 雅夫

副部長 檜谷 邦茂

1. 報告期間 : 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
2. 運営委員 : 前田義幸、廣兼義明、大賀 進、豊田 茂、牧原直也、福原信二、岩本キミ子
渡邊光男、檜谷邦茂、水津雅夫 (計10名)
オブザーバー: 益田市社会福祉協議会 地域福祉課 田村めぐみ (敬称略)

3. 事業概要

・運営委員会開催 3回

- ① 5/17 (土) ・第1回吉田地区防災協議会の内容について
- ② 9/20 (土) ・第2回吉田地区防災協議会「吉田地区防災訓練」の内容について
- ③ 2/29 (土) ・第3回吉田地区防災協議会の内容について
・次期5カ年計画及び来年度活動計画について

・事業活動の成果及び効果

○吉田地区防災協議会の開催 3回

- ① 6/8 (土) ・第1回吉田地区防災協議会開催
内 容: 防災研修「福祉避難所について」
講 師: 社会福祉法人梅寿会 自然災害対策委員会
委員長 小松 智基 氏
参加者: 19自治会より20名
- ② 11/19 (土) ・第2回吉田地区防災協議会開催
内 容: 吉田地区防災訓練
参加者: 16自治会より24名、一般参加者41名
- ③ 3/21 (土) ・第3回吉田地区防災協議会開催
内 容: 「吉田地区防災装備品整備計画」作成に向けて協議
参加者: 15自治会より18名



令和7年度 安心安全なまちづくり部会事業報告書（安全班）

報告日 令和8年3月31日
報告責任者 部長 水津 雅夫
副部長 川崎 審爾

1. 報告期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
2. 運営委員：前田義幸、廣兼義明、三輪正人、兼子史寛（益田中学校校長）、
寺井文子（吉田小学校 PTA）、（吉田南小学校 PTA）、川崎審爾、水津雅夫
（計8名 敬称略）
3. 事業概要
 - ・運営委員会開催 2回
 - ① 9/20（土） ・「吉田の見守り Eye」5月実施報告、令和7年度活動計画について
・次期組織体制について
 - ② 12/20（土） ・「吉田の見守り Eye」10月実施報告
・通学路危険箇所改善の要望について
 - ・事業活動の成果及び効果
 - 「吉田の見守り Eye」説明会と実施について
 - ① 4/12（土） ・令和7年度通学路見守り活動「吉田の見守り Eye」の説明会
・出席者：20名（自治会19名、益田中学校校長）
 - ② 5/12～16（基準日14日） 第1回「吉田の見守り Eye」実施（参加者：266名）
 - ③ 10/14～17（基準日16日） 第2回「吉田の見守り Eye」実施（参加者：200名）
 - ④ 1/15（木） ・吉田地区連合自治会と連名で「通学路の危険箇所改善に関する要望書を、
益田市と益田警察署へ提出



令和7年度 歴史文化を活かしたにぎわいづくり部会事業報告書（にぎわい班）

報告日 令和8年3月31日

報告責任者 部長 廣兼 義明

1. 報告期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
2. 運営委員：大久保 稔、永見勇大、谷上元織、樋野あゆみ、吉田仁美、林 弘幸、廣兼義明
(計7名 敬称略)

3. 事業概要

・小中高生放課後支援活動（ヨシダリーダーズ）

子ども同士の話合いや意見交換など、子ども中心で進めていくことを土台にして活動内容を決定していった。活動の内容を分けると大きく以下の4項目。

① 体験活動系《マナビラボ》

・子どもが体験してみたいこと、または大人が体験させたいことについて体験活動を行う

② 実現したいチャレンジ系《ミライプロジェクト》

・子どもたちがチャレンジしたいこと、実現したいことを計画をもとに実行していく

③ 視察系《リーダーズツアー》

・地域外、市外、県外と、さまざまな場所に出かけ交流する

④ 地域を盛り上げる系《リーダーズツアー》

・地域からのオファーに応えたり、課題解決のための活動を行ったりする

・事業活動の成果及び効果

① 4/29（火） リーダーズ会議

- ・令和7年度活動計画
- ・リーダーズキャンプの内容について検討

② 5/11（日） リーダーズ会議

- ・リーダーズキャンプの内容について検討
- ・作曲・作詞のイメージづくり 参加者：大人6名、子ども6名

③ 6/7（土） リーダーズキャンプ実施《マナビラボ》

場所：美都自然の森 参加者：子ども9名、大人5名

④ 6/29（日） リーダーズ会議

・「リーダーズカクテル」の試作 参加者：大人3名、子ども7名

⑤ 9/16（火） リーダーズ会議

- ・大正大学との交流会の内容について検討
- 参加者：大人6名、子ども6名

⑥ 10/2（木） 大正大学との交流会《ミライプロジェクト・マチコラ》

・大正大学生とのコラボ企画について打ち合わせ、販売品の試作
場所：ユタラボ

参加者：子ども6名、大学生9名、大人5名

⑦ 10/13（日） 大学生とのコラボ企画《ミライプロジェクト・マチコラ》

内容：市民運動公園イベント「スポまる」へ出店

参加者：子ども7名、大正大学生9名、大人4名

- ⑧ 12/22 (月) リーダーズ会議
 - ・朝市開催について協議 参加者：大人3名、子ども3名
- ⑨ 1/17 (土) 朝市開催《ミライプロジェクト》
 - ・「わいわい広場」へ出店
 - 場 所：市役所前広場
 - 参加者：子ども8名、大人5名、来場者約60名
- ⑩ 2/15 (日) 職場体験《マナビラボ》
 - 場 所：さんさん牧場
 - 参加者：大人5名、子ども6名
- ⑪ 3/22 (日) リーダーズキャンプ《マナビラボ》
 - 場 所：田万川キャンプ場
 - 参加者：子ども6名、大人5名



市民運動公園「スポまる」へ出店



市役所前「わいわい広場」へ出店



職場体験「さんさん牧場」

令和7年度 歴史文化を活かしたにぎわいづくり部会事業報告書（歴史文化班）

報告日 令和8年3月31日

報告責任者 部長 廣兼 義明

1. 報告期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
2. 運営委員：大久保 稔、狩野隆夫、狩野佳子、林 弘幸、前田義幸、廣兼義明
(計6名 敬称略)
3. 事業概要
 - ・運営委員会開催 3回
 - ① 9/27 (土) ・次期組織体制について
 - ・令和8～9年度の活動テーマについて
 - ② 12/6 (土) ・次期5カ年計画案について
 - ③ 2/14 (土) ・令和8年度歴史茶話会のテーマについて
 - ・事業活動の成果及び効果
 - 歴史茶話会 4回 テーマ：産業 まちににぎわいをもたらしたもの
 - ① 6/14 (土) 第1回「鉱業 都茂丸山鉱山」 (参加者：19名)
 - ② 9/27 (土) 第2回「漁業 日本海と高津川のめぐみ」 (参加者：14名)
 - ③ 12/6 (土) 第3回「林業 匹見の富、広葉樹林」(参加者：11名)
 - ④ 2/14 (土) 第4回「繊維製造業 木質原料を用いた繊維の製造」(参加者：11名)



令和7年度 健康なまちづくり部会事業報告書（ウォーキング班・健康支援班）

報告日 令和8年3月31日

報告責任者 部長 吉村 和人

副部長 吉永 美紀江

1. 報告期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
2. 運営委員：川崎審爾、中山景子、沖 操、前田義幸、吉本寿子、吉永美紀江、吉村和人
(計7名 敬称略)

3. 事業概要

- ・運営委員会開催 4回
- ・運営委員会協議事項
 - ① 4/9(木) 令和7年度活動計画について
 - ② 5/22(木) 令和7年度活動内容の詳細決定
組織編制に伴う今後の健康部会の在り方について協議
 - ③ 9/4(木) 健康教室（6/22）の振り返り
健康ウォーキン（11月9日）の実施について
「雪舟さんを訪ねて」ウォーキングコース作成について
組織再編に伴う今後の健康部会の在り方について
 - ④ 3/11(水) 令和7年度の振り返り、5カ年計画の総括
令和8年からの組織再編について

4. 事業活動の成果及び効果

○健康教室班

- ① 6/22(土) 「自分の足で歩き続けるための健康体操」（参加者：19名）



第2号議案・令和7年度決算について

事業収支及び資産増減決算書

自)令和 7年 4月 1日
至)令和 8年 3月 31日

事業収支の部

08.3.31

吉田地区自治協議会

No1

目	予算額①	決算額②	増減額③=②-①	②の内自己 資金 収支額 ④	②及び④の内訳
I 事業収入					
1. 交付金等収益	1,015,000	1,015,000	0	215,000	
活動交付金収入	800,000	800,000	0	0	R7年度
特別活動補助金収入	0	0	0	0	R7年度特別活動補助金
その他助成金収入	215,000	215,000	0	215,000	放課後支援事業補助金外1件
その他補助金収入	0	0	0	0	連携のまちづくり補助金
2. 寄付金収入	0	9,694	9,694	9,694	
会員寄附金収入	0	9,694	9,694	9,694	
賛助会員寄附金収入	0	0	0	0	
3. 雑収益	0	106,521	106,521	106,521	
利息雑収入	0	106,521	106,521	106,521	リーダーズ会費等・印刷代・切手等売却代等
収入合計	1,015,000	1,131,215	116,215	331,215	
II 事業費支出					
1. 安心安全部会支出	150,000	141,643	-8,357	0	
防災班支出	100,000	117,471	17,471	0	防災協議会3回・ヘルメット・避難訓練
安全班支出	50,000	24,172	-25,828	0	春・秋のみまもりEYE・安全マップ
2. 歴史・にぎわい部会支出	295,000	316,524	21,524	231,150	
にぎわい班支出	245,000	284,107	39,107	231,150	リーダーズ活動費
歴史文化班支出	50,000	32,417	-17,583	0	茶話会4回開催
3. 健康まちづくり部会支出	30,000	16,382	-13,618	0	
ウォーキング班支出	16,000	0	-16,000	0	健康ウォーキング中止
支援班支出	14,000	16,382	2,382	0	健康教室2回開催
4. 事業用資産購入費	0	0	0	0	
事業用資産購入費	0	0	0	0	
事業支出計	475,000	474,549	-451	231,150	
III 管理費支出					
1. 人件費支出	237,000	198,519	-38,481	12,600	
役員手当	106,000	96,000	-10,000	6,000	役員8名・監査2名
運営委員報酬	125,000	95,000	-30,000	0	19名
福利厚生費	6,000	7,519	1,519	6,600	傷害保険
2. 一般管理費	303,000	463,095	160,095	92,413	
旅費交通費	0	0	0	0	
通信費	70,000	66,048	-3,952	0	携帯通話料・切手葉書
印刷費	130,000	95,453	-34,547	0	お便り印刷・トナー等
事務消耗品費	50,000	16,763	-33,237	2,093	コピー用紙外
事務用備品費	0	227,370	227,370	52,055	印刷機修理代・ノートパソコン
会議費	8,000	3,206	-4,794	0	会議用資料・お茶代
雑費	45,000	54,255	9,255	38,265	Wifi使用料等
管理費支出計	540,000	661,614	121,614	105,013	
事業費管理費合計	1,015,000	1,136,163	121,163	336,163	
当期活動収支差額	0	-4,948	-4,948	-4,948	
IV 前期繰越活動差額	317,183	317,183	0	317,183	
V 次期繰越活動差額	317,183	312,235	-4,948	312,235	

資産負債増減の部

吉田地区自治協議会 No2

目	予算額①	決算額②	増減額③=②-①	②の内訳 資金 収支額 ④	②及び④の内訳
VI 1. 資産増加額	0	188,314	188,314	0	
前払費用増加額	0	1,314	1,314	0	棚卸資産増加額
建物増加額	0	0	0	0	防災倉庫建設費
備品増加額	0	187,000	187,000	0	ノートパソコン購入費
棚卸資産増加額	0	0	0		
2. 負債減少額	0	698	698	0	
未払金減少額	0	698	698	0	携帯使用料減少額
減少額	0	0	0	0	
棚卸資産減少額	0	0	0	0	
資産増加額負債減少額合計	0	189,012	189,012	0	
VII 1. 資産減少額	0	602,016	602,016	0	
減価償却額	0	602,016	602,016	0	建物・備品
資産処分額	0	0	0	0	
2. 負債増加額	0	0	0	0	
未払金増加額	0	0	0	0	
増加額	0	0	0	0	
資産減少額負債増加額合計	0	602,016	602,016	0	
当期資産負債増減額	0	-413,004	-413,004	0	
前期繰越資産負債増減額	2,725,611	2,725,611	0	0	
VIII 次期繰越資産負債増減額	2,725,611	2,312,607	-413,004	0	
IX 正味財産増減 VIII+V	3,042,794	2,624,842	-417,952		

財 産 目 録

令和8年3月31日現在 吉田地区自治協議会

科 目	金額	摘 要	科 目	金額	摘 要
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	23,335		補助金取得	148,258	
現金	296,397		ノートパソコン5515tx	183,884	
普通預金		319,732	備品計	1,915,552	
JA鳥根・益田中央支所					
その他流動資産	28,011		建物	234,874	益中設置
前払費用・葉書切手	51,084		防災備品倉庫ND-Z2922	437,834	南小設置
プリンタートナー5本・コピー用紙		79,095	補助金取得		
			建物計	672,708	
流動資産合計	388,827		固定資産合計	2,588,260	
2 固定資産			資産合計	2,987,087	
備品	3,750	No 2・8年	負債の部		
金庫中古	11,175	No 3・8年	1 流動負債		
書庫	12,300	No 4・8年	未払金	4,748	
ミーティングテーブル式	6,000	No 5・8年	麻ビツグロブ 携帯電話R/2・3月通話料	7,497	
ペーパー・ジュレッター	3,750	No 6・8年	預り金	12,245	
事務所机2台	8,550	No 7・8年	流動負債合計	12,245	
エアコン(工事費込)	13,665	No 8・6年	負債合計		
ワンドア冷蔵庫	1,650	No 9・6年			
レーザープリンター	1	No 10・4年	正味財産の部		
ハンコン中古(ソフト込)	1	No 11・3年	1 基本金	350,000	
発電機2台E26i	383,155	No 12・15年			
投光器2台S-500i	27,220	No 13・15年			
運搬用履外ホックアップアテナIS3兼	51,040	No 14・4年			
折置りヤカーMC-T3重	77,000	No 15・8年			
記録用ビデオカメラC-V480MS	4,180	No 16・5年			
ターボリン担架	1,760	No 18・5年			
非常時持出セット	1,696	No 19・5年			
ノートパソコンSLAB599	14,519	No 20・5年			
ホワイトボード	3,281	No 21・5年			
ビデオカメラハンズフリーVBT380-K	4,320	No 22・5年			
ロードカウタン-RM8	3,776	No 23・5年			
訓練用消火器4本	28,600	No 24・5年			
煙体検出器Tk-2754	205,187	No 25・10年			
スモークマシン-2007	134,750	No 26・8年			
ハンコン中古	5,117	No 28・3年			
パワーミキサー(ケース込み)	80,630	No 29・5年			
スピーカーセット2・ケーブルル2	72,337	No 30・5年			
無線マイクセット2	140,800	No 31・5年			
有線マイクセット4・ケーブルル6	82,390	No 32・5年			
プロジェクター中古	20,625	No 33・4年			
外付ハードディスク	7,011	No 34・4年			
逆流遮断浄水器	163,174	No 35・4年			
正味財産合計			正味財産合計	2,974,842	
負債・正味財産合計			負債・正味財産合計	2,987,087	

監査報告書

吉田地区自治協議会
会長 前田 義幸 殿

令和8年4月25日

吉田地区自治協議会

監事 上ヶ山 慶市



監事 片野 陽子



私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の会計及び資産、また、事業の執行状況について監査いたしました。その方法と結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、役員との意思疎通を図り、事業情報の収集と監査環境の整備に努めるとともに、役員会等の重要会議に出席し、役の職務執行について説明や報告を受けるとともに、重要な書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。これらの方法に基づき、当該事業年度の事業報告を検討しました。

さらに、会計帳簿等に関する通帳や証憑等の調査も行い、当該事業年度の計算書類（貸借対照表及び収支計算書（法人場合は正味財産増減計算書））及び財産目録について検討しました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

一事業報告は、法令や規約に従い、協議会（法人）の状況を正確に示しています。

二役員職務執行に関する不正行為又は法令や規約に違反する重大事項はありません。

（2）計算書類及び財産目録の監査結果

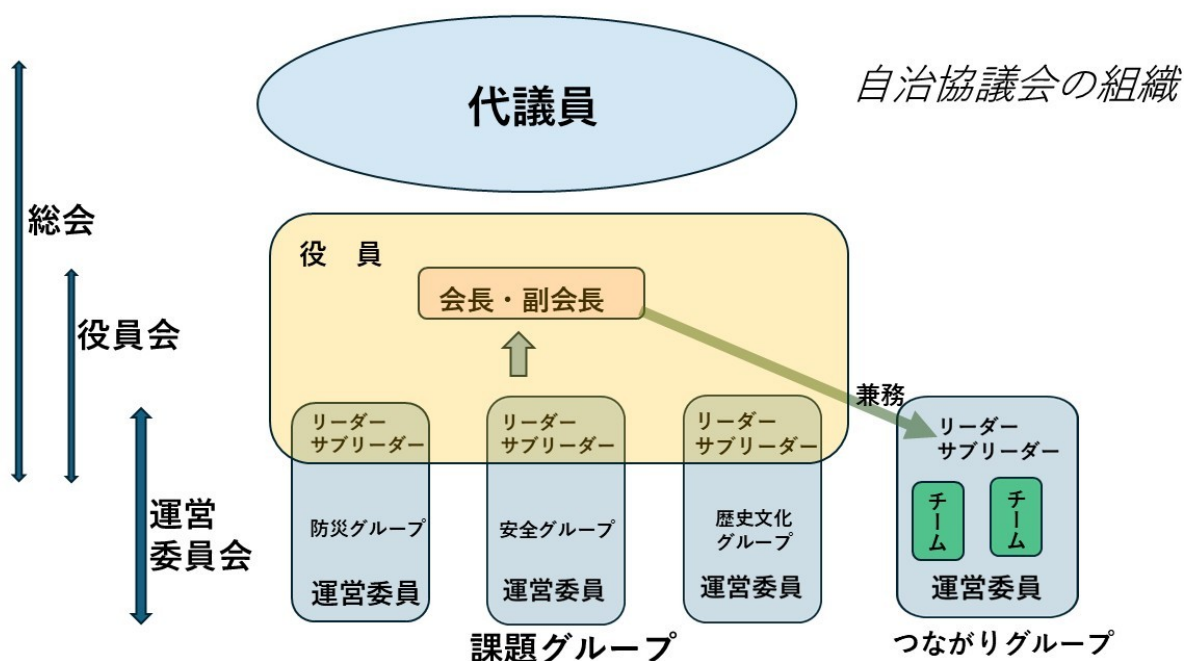
計算書類及び財産目録については、協議会（法人）の収支（損益）及び財産の状況を適正に処理計算していることを認めます。

第3号議案 規約改正について

規約の主な変更点について

	改正前	改正後
P2 第3章 会議	①総会 ②役員会 ③部会	①総会 ②役員会 ③運営委員会
P3 第5章 役員会	・副会長(部長兼務) 3名 ・副部長 若干名	・副会長1名＝役員による者を総会において推薦し承認を得るものとする。 ・リーダー 各グループ1名 ・サブリーダー (各グループが必要な場合)
P3 (役員を選出方法及び任期) 会長の選考	会長は、役員会と各部会の運営委員との合同会議において会員の中から会長候補者を選考	会長は、役員による者を総会において推薦し承認を得るものとする。 ※役員・運営委員合同会議では選考しない
P4 第6章 運営委員会	部会 ・安心安全なまちづくり部会 ・歴史文化を活かしたにぎわいづくり部会 ・健康なまちづくり部会	運営委員会 ・課題グループ { 防災グループ, 安全グループ, 歴史文化グループ } 吉田地区の課題解決 ・つながりグループ…課題グループの育成、廃止のための管理グループ
グループ	運営委員が計画した部会の活動に参加することができる。 会員(=住民)は、部会以外の、 <u>新たな地域課題解決に取り組むことができない</u> ※5年間は <u>新たな課題に取り組むことが難しい</u>	運営委員が計画したグループの活動に参加することができる。 会員(=住民)は、運営委員になる(推薦、公募)ことにより <u>新たな地域課題解決に取り組むことができる</u> 。 ※新たな地域課題が浮上した場合、まずはつながりグループで取り組むことができる。⇒その後必要であれば課題グループになる可能性もあり。

会員(=住民)が自治組織に参画しやすくなった



第4号議案 役員案について

役 職 名	役員名
会 長	前田 義幸
副会長	檜谷 邦茂
防災グループ リーダー	水津 雅夫
防災グループ サブリーダー	檜谷 邦茂
防災グループ サブリーダー	大賀 進
安全グループ リーダー	川崎 審爾
安全グループ サブリーダー	三輪 正人
歴史文化グループ リーダー	前田 義幸
歴史文化グループ サブリーダー	廣兼 義明
つながりグループ リーダー	前田 義幸
つながりグループ サブリーダー	檜谷 邦茂
事務局長	池田 由岐夫
監 事	上ヶ山 慶市
監 事	片野 陽子

第5号議案 まちづくりプランについて

(1) めざす将来像

吉田地区内で伝承される伝統・文化を尊び、自然に親しみ、健康で安全な、心のふれあう、明るく、より住みよい社会の構築をめざす。

(2) まちづくりのテーマ

“元気いっぱいひとがつながるまち吉田“

(3) まちづくり三本の柱

1. 安心安全なまちづくり

安心安全なまちづくりを目指して、地域防災力の向上及び地域安全活動を進める。具体的には、地域防災力の向上を目指して自主防災組織の設立促進、防災組織の技術向上、防災組織間の協力を推進する。

地域安全活動を進めるため、各種安全活動グループの活動状況を把握し、その活動内容の周知に努めるとともにグループ間のネットワーク構築に寄与する。

2. 歴史文化を活かしたにぎわいづくり

吉田地区の歴史や文化を活かし、人々の心がふれあう明るいまちづくりをめざす。

吉田地区の歴史や文化を探り記録に残す活動や、歴史文化を活かした各種イベントをすることにより、人と人との交流が活発になるように努める。

3. 健康なまちづくり

行政及び吉田地域の健康関連団体が協働し、運動の推進・食生活の改善・社会参加等を通じて健康寿命を延伸し、子供から大人まで元気で暮らせるまちづくりを進める。

具体的には、ライフスタイルに寄り添い、“場”の選択肢を増やすと共に、地域の健康関連団体の活動内容を共有し、健康意識を高めることに努める。




○安全グループ

【取り組み】

吉田地区住民の安全にかかわる活動を順次拡充して地区の安全の向上を図る。

- 1.児童生徒の通学の安全向上のため「吉田の見守りEye」を実施する。
- 2.特殊詐欺から被害を減少させるため知識向上を図る。
- 3.その他安全にかかわる活動を推進していく。

【活動の取組み時期】

事業名	短期(1年目)	中期(2~3年)	長期(4~5年)
吉田の見守りEye			
特殊詐欺対応			
その他安全活動			

【目指すべき将来像】

安全を向上させ住みやすいまちを目指す。

【関連団体】

益田市(教育委員会)、益田警察署、益田市交通安全協会

○歴史文化グループ

【取り組み】

吉田を中心に益田の歴史文化を学びその価値を再認識する。

1. 益田に残る遺跡とその時代背景、意義を認識するため歴史茶話会・シンポジウムを実施する。
2. 必要に応じて民俗芸能の実施、遺跡巡りなどを行う。
3. 遺跡発掘を可能な範囲で支援する。

【活動の取組み時期】

事業名	短期(1年目)	中期(2~3年)	長期(4~5年)
歴史茶話会・シンポジウム	→		
民俗芸能実施・遺跡巡り		→	
遺跡調査支援			→

【目指すべき将来像】

市民のアイデンティティを確立することを目指し、この地域の関係人口の増加に寄与する。

【関連団体】

益田市(文化振興課)、島根県(文化財課)、雪舟の郷記念館、益田市石見神楽神和会、れきしーな、ガイド友の会、益田市観光協会

○つながりグループ

【取り組み】

- 1.自治組織でボランティア活動を行う、行いたい人材を募集する。
- 2.ボランティア活動の試行を行う。

【活動の取組み時期】

事業名	短期(1年目)	中期(2~3年)	長期(4~5年)
ボランティア人材の募集	→		
ボランティア活動の試行	→		

【目指すべき将来像】

グループで活動を試行して課題グループに成長させる。

【関連団体】

特になし

第7号議案 令和8年度活動計画について

【防災グループ】

1. 吉田地区防災協議会の開催

第1回：防災訓練（レスキュー訓練の見学、起震車体験、防災動画視聴）
6月11日（木） 10時～ 場所：益田広域消防本部

第2回：普通救命訓練（認定証の発行）
10月 場所：益田広域消防本部

第3回：防災研修
3月 場所：市民学習センター 多目的ホール

2. 「吉田地区防災装備品整備計画」の策定と実施

本計画では、「まちづくり活動特別補助金」等の各種補助金を活用し、地域の防災力向上に必要な防災装備品を整備することとしている。整備した装備品は、各自治会に貸与し、地域全体で有効に活用できる体制を構築する方針である。

【安全グループ】

1. 通学路見守り活動「吉田の見守りアイ（眼・愛）」の継続

第1回開催日：5月11日～15日（基準日：13日）

第2回開催日：10月19日～23日（基準日：21日）

2. 「見守りアイ 安全マップ」の修正

3. 特殊詐欺等被害防止活動の推進

講習会「詐欺被害にあわないために」
6月17日（水） 10時～ 場所：市民学習センター

【歴史文化グループ】

1. 歴史茶話会、講演会、シンポジウムの開催

テーマ：石見益田から見る日本海交易

6月：第1回歴史茶話会「益田家の交易ルート」を探る
6月13日（土）10時～ 場所：市民学習センター

8月：第2回歴史茶話会「石造物が語る益田の日本海交易」
8月 未定 場所：市民学習センター

10月：講演会「櫛代賀姫神社の神像とその時代背景」
10月17日（土） 場所：グラントワ 多目的ギャラリー

12月：第3回歴史茶話会「益田平野の地形と港町の変遷」
12月 未定 場所：市民学習センター

2月：シンポジウム 「石見益田から見る日本海交易」
2月13日（土） 場所：グラントワ小ホール

【つながりグループ】

12月～1月 運営委員の公募

吉田地区自治協議会 令和8年度活動計画案

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
防災			防災協議会				防災協議会					防災協議会
安全	見守りアイ説明会	見守りアイ実施	詐欺防止				見守りアイ実施		マップ修正	要望提出		
歴史文化			茶話会		茶話会		講演会		茶話会		シンポジウム	
つながり			ヨシダリーダーズ活動					運営委員の公募				
事務局	役員会	総会	全体会				役員会		全体会			役員会

第8号議案 令和8年度予算案について

事業収支及び資産増減予算書

自)令和 8年 4月 1日

至)令和 9年 3月 31日

事業収支の部

吉田地区自治協議会 No1

目	当年度予算額	前年度予算額	増減額	
I 事業収入				
1. 交付金等収益	1,815,000	1,015,000	800,000	
活動交付金収入	800,000	800,000		R8年度
特別活動補助金収入	1,000,000	0	1,000,000	
その他助成金収入	15,000	215,000	-200,000	小中高生放課後支援活動補助金外
その他補助金収入		0	0	
2. 寄付金収入	0	0	0	
会員寄附金収入	0	0	0	
賛助会員寄附金収入	0	0	0	
3. 雑収益	0	0	0	
利息雑収入	0	0	0	
収入合計	1,815,000	1,015,000	800,000	
II 事業費支出				
1. 防災グループ支出	110,000	100,000	10,000	
防災グループ活動費	110,000	100,000	10,000	防災訓練・防災会議の開催
2. 安全グループ支出	70,000	50,000	20,000	
安全グループ活動費	70,000	50,000	20,000	春秋の見守りEYE活動
3. 歴史文化グループ支出	70,000	295,000	-225,000	
歴史文化グループ活動費	70,000	50,000	20,000	歴史茶話会・講演会開催
にぎわい班活動費	0	245,000	-245,000	
4. つながりグループ支出	70,000	30,000	40,000	
つながりグループ活動費	70,000	0	70,000	課題グループの育成と管理
5. 健康まちづくり支出		30,000	-30,000	
5. 事業用資産購入費	1,000,000	0	1,000,000	
事業用資産購入費	1,000,000	0	1,000,000	
事業支出計	1,320,000	475,000	845,000	
III 管理費支出		0	0	
1. 人件費支出	216,000	237,000	-21,000	
役員手当	106,000	106,000	0	9名
運営委員報酬	100,000	125,000	-25,000	約20名
福利厚生費	10,000	6,000	4,000	傷害保険
2. 一般管理費	349,000	303,000	46,000	
旅費交通費	0	0	0	
通信費	80,000	70,000	10,000	携帯・切手・ハガキ外
印刷費	130,000	130,000	0	トナー・コピー代外
事務消耗品費	76,000	50,000	26,000	
備品購入費	0	0	0	
会議費	8,000	8,000	0	お茶代
雑費	55,000	45,000	10,000	Wifi使用料外
管理費支出計	565,000	540,000	25,000	
事業費合計	1,885,000	1,015,000	870,000	
当期活動収支差額	-70,000	0	-70,000	
IV 前期繰越活動差額	312,235	317,183	-4,948	
V 次期繰越活動差額	242,235	317,183	-74,948	

